

令和8年度 事業計画

我が国は少子・高齢化の進展により、総人口が大きく減少しており、現役世代における慢性的な人手不足という状況にあります。

また、シルバー事業においては、インボイス制度の施行、フリーランス法の制定にともなう契約方法の見直し、更には公益法人制度改革など令和の時代に対応した様々な課題に直面し、取り巻く環境は複雑多様化してきています。

このような中、高齢者の社会参加、生きがいの充実、健康の保持増進などを図ると共に、地域社会の活性化に貢献する機関として、地域の特色や実状を踏まえた取組みを強化していく必要があります。

当センターとしましては、「会員の拡大」、「就業機会の確保」、そして「安全・就業の徹底」を重要課題として取り組んでまいります。

本年度もシルバー人材センターの会員の皆様と役職員が一丸となって地域の要望や期待に応えるため、若狭町をはじめ関係機関のご支援ご指導を頂きながら積極的に事業の展開を図って参ります。

【目標達成に向けた取組み】

1. 会員の拡大

シルバー人材センターが、地域の高齢者にとって魅力のある受皿として、地域社会の支え手としての機能を十分発揮するため、その根幹となる「会員拡大」の取組みは不可欠であり、下記の事項を中心に会員拡大を推進します。

- 1) 「**会員一人一人が仲間を増やす運動**」の継続推進
- 2) イメージアップを意識したPR・広報活動の実施
- 3) 退会抑制の取組み（プラチナ会員へ移動）

数値目標 240名

2. 就業機会の拡大

就業機会の拡大は「会員の拡大」とともにシルバー事業の両輪となることから、会員の多様な就業希望に対応出来るよう下記の事項を中心に就業機会の確保に努めます。

1) 会員による『1人1仕事開拓活動』の推進

- 2) 会員の就業ニーズに沿った就業機会の開拓
- 3) 講習会や様々な機会を活用し、会員の技能取得や能力の向上を図り会員の質の向上及びセンターに対する信頼性向上による就業機会の確保
- 4) 公共機関への働きかけの強化

契約金額 請負、委託事業 60,000 千円 派遣事業 15,000 千円

3. 安全・適正就業

シルバー人材センター事業の運営においては、「安全はすべてに優先する」という基本理念に基づき「安全・適正就業委員会」を中心として、年間の活動方針や活動計画を策定し「事故ゼロ」目指して、会員の安全意識の向上や情報の共有化を図りつつ安全就業及び事故防止対策を推進します。

- 1) 安全推進月間の設定や安全就業パトロールの強化
- 2) 安全・適正就業推進大会の開催
- 3) 「安全就業かわら版」の発行、「安全就業チェック表」を活用した事故防止意識の高揚

数値目標 事故件数 0 件

4. 指定管理事業

- 1) 施設の管理・整備を徹底し顧客満足度アップに努めます。
- 2) 管理者主催の大会を企画し利用者の増加を図ります。
- 3) 観光協会と連携し民宿の宿泊者に利用割引券を発行し利用拡大を促進します。

利用者数目標 10,000人

5. シルバー事業のデジタル化の推進

シルバー事業の業務運営効率化とセンターの経営基盤強化を図る観点から、会員との連絡手段をスマホのアプリ（smile to smile）を推進しデジタル化の拡大を図ります。